

平成28年9月1日



▶researchmap



<http://researchmap.jp/>

rmapとは

概要
お使いいただくメリット
登録対象者
歴史
統計情報

研究者編

利用方法
他システムとの連携
便利な機能
活用事例



rmapとは

- researchmapとは
- サマリー
- お使いいただくメリット
- 収録数、登録対象者
- 歴史、統計情報者編



rmapとは

researchmapとは(1)

▶researchmap

▶ホーム 研究者検索 コミュニティ検索

- ▶ トップページ
- 学術・研究イベント
- 人材募集
- 研究者ブログ新着!
- 研究講義資料新着!
- researchmapとは
- FAQ
- お問い合わせ
- サービス利用規約
- 新規登録について
- 研究者のみなさまへ
- リンクについて
- R&Rシンポジウム2013
- rmapシンポジウム2015
- 外部開催での発表資料

地球史に、「千葉時代」という
地質年代が刻まれる?

国立極地研究所 助教
菅沼悠介



公開日: 2016/09/01



イグノーベル賞2回受賞の科学者が、
粘菌研究を通して見る心と未来



北海道大学
中垣俊之 教授



公開日: 2016/08/01

就職率100%。産業界は、なぜ
高専の教育を評価するのか?



両館工業高等専門学校
副校長 教授
小林淳哉



公開日: 2016/07/01

立ち見・床座りでも聴きたい、
数学の講義



東京大学
小林俊行 教授



公開日: 2016/06/01

<http://researchmap.jp/>

researchmapとは(2)

- 日本の**研究者総覧DB**。国内の研究者情報の分散・非効率性を解消し**一元管理**を目指す
- 大学・研究機関の**研究者総覧**や**業績管理システム構築**をサポート。
- 運営主体は**科学技術振興機構(JST)**。JSTからの委託によりシステムの研究開発を**情報・システム研究機構(ROIS)国立情報学研究所(NII)**が実施



TOP画面

マイポータル



rmapとは

researchmap とは(3)

マイポータル

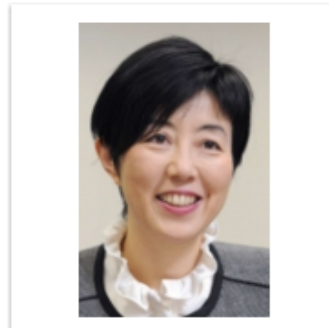
COUNTER

99999

新井 紀子

J-GLOBAL

更新日: 16/02/05 13:54



つながるコンテンツへ

研究者氏名	新井 紀子 アライ ノリコ
通称等の別名	Noriko H. Arai
eメール	arai@nii.ac.jp
所属	国立情報学研究所
部署	社会共有知研究センター
職名	センター長・教授
学位	博士(理学)(東京工業大学)
その他の所属	総合研究大学院大学

通称等の別名を
登録可能

プロフィール

東京都出身。一橋大学法学部およびイリノイ大学卒業、イリノイ大学大学院数学科修了。博士(理学)。
専門は数理論理学(証明論)・知識共有・協調学習・数学教育。2001年より、教育機関・公共機関向けの情報共有基盤システムNetCommonsを開発。現在、3000を超える機関でポータルサイトやグループウェアとして活用されている。2009年より学術研究情報の循環型情報活用基盤システムResearchmapを開発、2011年にResearchmapとJSTが提供するReaDを統合、ReaD&Researchmapとして提供している。2011年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務める。
主著に「ハッピーになれる算数」「生き抜くための数学入門」(イーストプレス)、「数学は言葉」(東京図書)、「コンピュータが仕事を奪う」(日本経済新聞出版社)、「ロボットは東大に入れるか」(イーストプレス)など。

※取材・講演のご依頼は、広報普及課でとりまとめお返事を差し上げています。お手数ですが、広報普及課までご連絡ください。

kouhou@nii.ac.jp

※取材をご希望の方はまずは「」のブログ記事をお読みください。

https://researchmap.jp/jo3nb8ki1-78/#_78

※たくさんの方のご依頼をいただき、心より感謝しております。本務に支障が生じないよう講演の引き受けは最大年間40までとさせていただきます。公平性を保てるよう優先順位を設けてお受けしております。どうぞご理解ください。

経歴

テキストで表示 1 2 3 >

2008年2月 - 現在

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長

rmapとは

researchmap とは(4)

マイポータル

全文へのリンク可能

経歴

テキストで表示 1 2 3 >

2008年2月 - 現在 国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長
 2006年4月 - 現在 国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授
 2006年4月 - 現在 総合研究大学院大学 複合科学研究科情報学専攻 教授
 2009年4月 - 2010年3月 国際基督教大学 Othmer記念自然科学客員教授
 2006年4月 - 2008年3月 東京工業大学大学院 情報理工学研究所 連携教授

受賞

テキストで表示 1 2 >

2015年2月 雑学クラブ 雑学出版賞 「ロボットは東大に入れるか」
 受賞者: イースト・プレス
 2012年9月 人工知能学会 全国大会優秀賞 (口頭発表部門) 生物情報基盤構築のための生物種データのLinked Open Data化の試み
 受賞者: 武田英明, 南佳孝, 加藤文彦, 大向一輝, 新井紀子, 神保宇嗣, 伊藤元己, 小林悟志, 川本祥子
 2010年4月 文部科学省 科学技術分野の文部科学大臣表彰 理解増進部門
 受賞者: 新井紀子, 仲川竜治
 2009年10月 情報処理推進機構 日本OSS奨励賞
 2009年3月 8th IASTED International Conference on Web-Based Education 優秀論文賞
 受賞者: Noriko H. Arai, Ryuji Masukawa

論文

テキストで表示 1 2 3 4 >

[The impact of AI. - Can a robot get into The University of Tokyo?](#)

Noriko H. Arai
 National Science Review [査読有り][招待有り]

[The impact of AI. on education - Can a robot get into the University of Tokyo?](#)

Noriko H. Arai, Takuya Matsuzaki
 The Proceedings of The 22nd International Conference on Computers in Education 1034-1042 2014年12月 [査読有り][招待有り]

CMSを合理的に選択するためのソフトウェア特性指標の策定

Fumihiko Kumeno, Yuuta Kohama and Noriko Arai
 ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2014 (SES2014) 2014年9月 [査読有り]

Development of a database module for information literacy education through the construction of collective knowledge

Shingo Sugawara, Ryuji Masukawa, Kazuki Hyodo, Noriko H Arai
 Proceedings of the 16th IASTED International Conference Computer and Advanced Technology in Education (CATE2014) 15-22 2014年7月 [査読有り]

お使いいただくメリット

信頼性

1 国内最大級の
研究者データベース

Product Features

2 24万人を超える
研究者が利用

Product Features

3 無料で
利用できる

Product Features

機関にとって

- 研究者の業績をより幅広く把握
- 研究者総覧の構築・維持管理コストの削減にむけて

研究者にとって

- 業績情報の管理を一元化、負担を軽減
- 登録した業績情報は、申請書や履歴書の作成に利用できる

登録対象者

- 日本国内で研究活動を行っている研究者、
海外で研究活動を行っている日本人研究者

- 研究支援者

- 博士課程の学生

歴 史

年 月 日	内 容
平成10年8月1日	[ReaD] JSTが提供開始
平成14年度	[ReaD] 文部科学省国立情報学研究所が実施してきた「大学等の研究活動を総覧するデータベース構築のための調査」および「学術研究活動に関する調査」を引き継ぐ
平成21年4月	[Researchmap] NIIが提供開始
平成21年度	[ReaD] JSTは、研究機関情報、研究者情報、研究課題情報の日本語詳細画面をJ-GLOBAL（科学技術総合リンクセンター）上で表示開始
平成23年11月1日	[ReaD&Researchmap] JSTとNIIは、研究者情報の登録・更新システムとして、ReaDとResearchmapを統合したReaD&Researchmapを提供開始。
平成26年4月1日	[researchmap] ReaD&Researchmapはresearchmapに名称を変更。

rmapとは

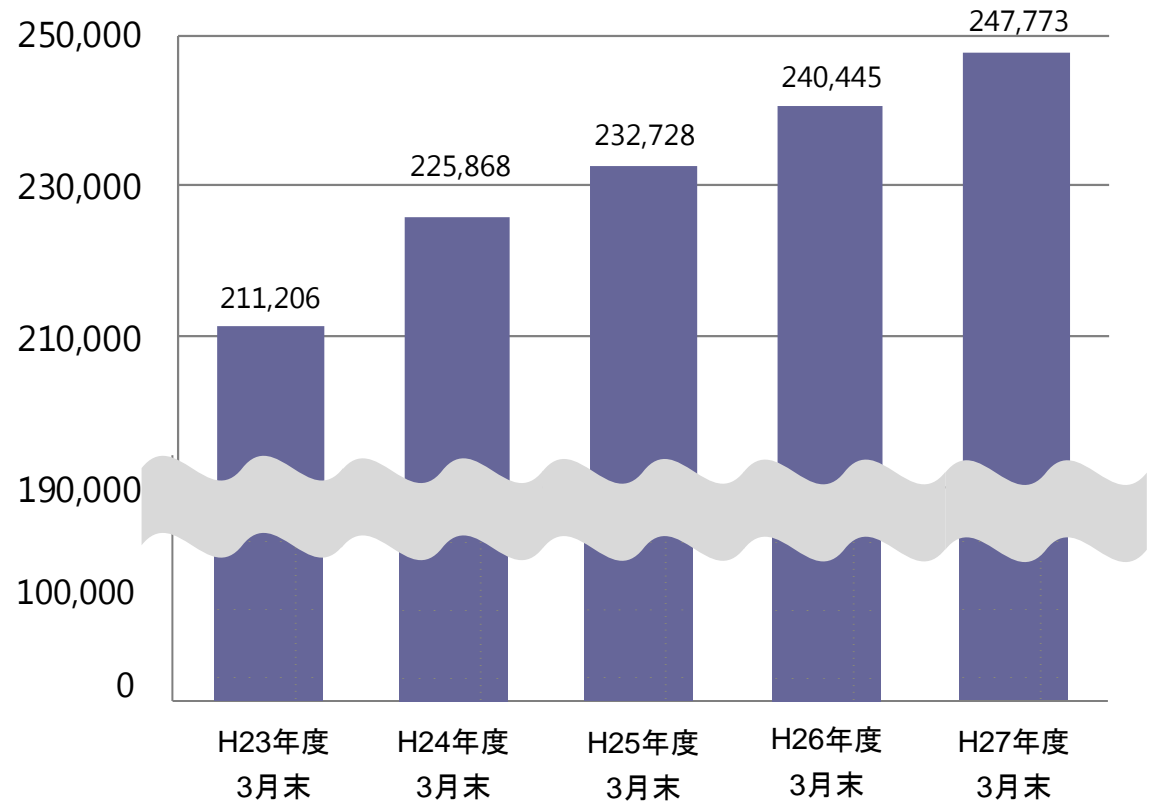
統計情報1

登録研究者数の推移

登録研究者数

247,773人

(H28年4月時点)



統計情報2

-
- 登録情報更新者数 **約57,000人** (H27年度)

-
- マイポータルへのアクセス数 **約19,000,000pv/年** (H26年度)

マイポータル：各研究者のページ

約25,100,000pv/年 (H27年度)

rmapとは

統計情報3(登録状況)

#	項目	登録率	登録者の平均登録数	#	項目	登録率	登録者の平均登録数
1	氏名	100%	1	13	担当経験のある科目	5.5%	12.2
2	所属機関名	99.5%	1	14	所属学協会	63.6%	5.5
3	研究キーワード	65.5%	5.7	15	Works	20.7%	10.6
4	研究分野	68.4%	3.3	16	競争的資金等の研究課題	69.6%	4.3
5	経歴	46.1%	6.1	17	特許	5.8%	8.3
6	学歴	64.3%	3.3	18	社会貢献	0.9%	8.8
7	受賞	20.7%	3.5	19	その他	2.8%	4.5
8	委員歴	26%	5.5	20	学位	63.2%	-
9	書籍等出版物	39.9%	9.6	21	性別を明らかにしている人	81.6%	(登録者全体に占める男女比) 男66.8% 女14.7%
10	MISC	62.7%	46.2				
11	論文	18.1%	53				
12	講演・口頭発表	21.4%	52.9				

平成28年2月時点

注) ReaDの論文に登録されていたものをMISCに移行したため、MISCの登録率が高い

- researchmapの利用方法
 - 利用方法
 - 他システムとの連携
 - 活用事例



researchmapの利用方法



研究者自身による
登録・更新



研究機関による
一括登録・更新

研究者自身による登録・更新

- Webインターフェース
- 4通りの初期登録方法

researchmap

会員受付

日本語 | English | 新規登録 | ログイン

新規で会員登録をするには、科研費研究者番号が必要となります。
 科研費番号をお持ちでない場合は、[新規登録依頼](#)に必要事項を明記の上、お申込みください。
 下記項目を入力して[決定]ボタンを押してください。*印の項目は必須入力項目です。

科研費研究者番号*

非公開にする 公開する 研究者のみ公開

科研費研究者番号を入力すると、自動的に経歴、論文データの初期値が登録されます。

研究機関による一括登録・更新

- Webインターフェースで研究機関担当者がアップロード、夜間更新

一括登録・更新を実施している機関

国立大学	公立大学	私立大学		高等専門学校
北海道地方				
小樽商科大学				
東北地方				
東北大学 山形大学	福島県立医科大学			
関東地方				
茨城大学 筑波大学 群馬大学 お茶の水女子大学 東京学芸大学 東京農工大学 電気通信大学 横浜国立大学	横浜市立大学	埼玉医科大学 千葉工業大学 和洋女子大学 慶應義塾大学 国士舘大学 上智大学 専修大学 中央大学 東京電機大学 東京理科大学 日本大学 日本女子大学	東京都市大学 立教大学 立正大学 亜細亜大学 国際基督教大学 玉川大学 東京女子体育大学 武蔵野大学 明星大学 創価大学 日本大学短期大学部 亜細亜大学短期大学部	
中部地方				
金沢大学 福井大学 愛知教育大学		金沢工業大学 金沢医科大学	諏訪東京理科大学 日本福祉大学	金沢工業高等専門学校
近畿地方				
滋賀大学 神戸大学 奈良女子大学 滋賀医科大学		京都産業大学 同志社大学 佛教大学 立命館大学	龍谷大学 大阪経済大学 大阪産業大学 関西大学	
中国地方				
岡山大学	広島市立大学	山口東京理科大学		
四国地方				
香川大学 高知大学				
九州地方				
九州工業大学 熊本大学	宮崎大学 琉球大学	中村学園大学 福岡大学	立命館アジア太平洋大学 中村学園大学短期大学部	

※実施機関の中で
同意いただいた機関
のみ掲載していま
す。

利用方法 -業績のフィード-

- 業績情報の登録時に、外部DBの利用が可能
- 利用できる外部DB

Amazon、ArXiv、CiNii (article,books) 、DBLP、e-Rad、J-GLOBAL、KAKEN、

ORCID、PubMed、Scopus、医中誌Web



利用方法 - 業績のフィード -

以下の外部システムから業績リストを取り込みます。

- 経歴の取り込み
 - 科研費データベース
- 論文の取り込み
 - DBLP
 - PubMed
 - ORCID
- 論文・Miscの取り込み
 - CiNii Articles**
 - J-GLOBAL (Web of Scienceの論文を一部含む)
 - arXiv
 - Scopus
 - 医中誌Web
- 書籍の取り込み
 - Amazon
 - CiNii Books
- 競争的資金等の研究課題の取り込み
 - 科研費取得状況
- 特許の取り込み
 - J-GLOBAL

閉じる

研究者の方は、

- ・ 検索結果を確認して
- ・ チェックを入れて「決定」ボタンをクリック

CiNii Articlesからの論文取り込み

CiNiiに保存されている約1,500万件の論文データから、あなたの論文を取り込むことができます。取り込み後は、Miscに保存されます。フィード後、必要に応じて、論文の項目に移動することもできます。

著者検索 | 論文検索

研究者名 堀内美穂 キーワード 独立行政法人科学技術振興機構 検索

論文 総件数: 3件

全選択 全解除 表示件数 10件

- JSTシソーラスmap JST辞書の可視化による効果的な検索語の発見
 國岡 崇生, 田村 友紀, 山崎 文枝, 堀内 美穂, 坂内 悟
 情報管理 55(9) 662-669 2012年
- J-GLOBAL (科学技術総合リンクセンター)における情報連携の取り組み<特集>統合検索
 松色 勝治, 植松 利晃, 國岡 崇生, 治部 眞里, 堀内 美穂, 山田 直史, 坂内 悟, 齋藤 隆行
 情報の科学と技術 61(9) 336-342 2011年9月
- 専門部会(SIG): 技術ジャーナル部会の活動<特集>OUG/SIGの活動紹介
 技術ジャーナル部会, 秩父 邦夫, 深澤 信之, 堀内 美穂, 小林 京子, 江口 隆, 西脇 徹, 岡本 二彦, 佐藤 彰, 野崎 淑之, 松井 総子, 今井 達朗, 永吉 俊行, 坂田 道隆, 尾崎 与志也, 石川 真理子, 高田 昇, 大江 英之, 後藤 康之, 荻野 慎次, 木村 基, 山本 亮太, 吉良 昭道, 技術ジャーナル部会
 情報の科学と技術 60(5) 185-189 2010年5月

決定 キャンセル

他システムとの連携

- e-Rad
 - H25年1月15日より連携開始
- e-Rad申請時にresearchmapに登録済みの業績情報を利用することができる
- e-Radに新規登録した業績情報をresearchmapに取り込むことができる
- e-Radに登録している所属情報変更時に、researchmapの所属情報も変更することができる

※JSTのファンド管理においてresearchmapの研究者情報を利用

他システムとの連携

● JREC-IN Portal

- 平成26年10月より連携開始

- JREC-IN Portalで履歴書を入力する際に researchmapの業績データ等を取り込み可能。

● researchmapでJREC-IN Portalの 公募情報を閲覧可能

- 研究分野や勤務地、職種、勤務形態、
任期、機関種別、機関名を絞り込んだ
公募情報を閲覧可能

学位		researchmapからフィード	リセット
年	月	学位	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	(称号名) 必須 ※該当しない場合は、「なし」と入力 <input type="text"/>	
		(授与大学等名称) <input type="text"/>	
		(学位論文題目) <input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	(称号名) <input type="text"/>	
		(授与大学等名称) <input type="text"/>	
		(学位論文題目) <input type="text"/>	

[上に戻る](#)

≪求人公募情報 ≫ ✎

- ・ 12月11日 - (大学)
- ・ 12月11日 - (大学)
- ・ 12月08日 - (大学)
- ・ 12月03日 - (大学)
- ・ 12月02日 - (大学)

[もっと見る](#)

編集

白石淳子

研究者氏名

白石淳子【公開】

XML CSV
更新日: 15/12/11 13:54

他システムとの連携

- 博士人材データベース
 - 科学技術・学術政策研究所（NISTEP）が提供する博士課程修了者の属性や、終了後の継続的なキャリアを追跡する情報基盤「博士人材データベース」との連携（現在検討中）。

- researchmapに登録された情報は、機関でも利用可能

- シングルサインオン機能
 - H24年5月より学術認証フェデレーションにアイデンティティプロバイダー（IdP）として参加する機関の認証によるシングルサインオンが可能になった。
 - 81 IdPとのシングルサインオンが可能

他システムとの連携

● J-GLOBAL

- researchmapの研究者情報は、J-GLOBALでも表示

- J-GLOBALとは、これまで個別に存在していた科学技術情報をつなぎ、発想を支援するJSTのサービス

The screenshot displays the J-GLOBAL researcher profile for Satoshi Banai (坂内悟). The profile includes the following information:

- 研究者詳細情報:** 坂内悟 (Satoshi Banai), 所属: 独立行政法人科学技術振興機構 (JST), 職名: 調査役.
- 外部サイト:** Links to Read & Researchmap, Resolver, and GetLi.
- 所属:** 独立行政法人科学技術振興機構 (JST).
- 研究内容:** 独立行政法人科学技術振興機構 知能基盤情報部 (Intelligent Infrastructure Information Division).
- 共同の研究者:** Lists other researchers associated with the profile.
- 論文 (9件):** A list of publications, including:
 - 論文: J-GLOBAL正式版の構築 検索行動モデルから見たサービス設計とその検証 (Construction of the official J-GLOBAL version: verification of service design and its validation based on search behavior models).
 - 論文: JSTシノラスmap JST辞書の可視化による効果的な検索語の発見 (Discovery of effective search terms through visualization of the JST SynoMap JST dictionary).
 - 論文: 研究資源・研究情報のエコサイクルの確立を目指す Read&Researchmapの統合がもたらすもの (Establishing an eco-cycle of research resources and information: the integration of Read&Researchmap).

At the bottom of the page, a URL is provided: <http://jglobal.jst.go.jp/>

他システムとの連携

● 羽ばたけ日本の女性研究者

- 大学共同利用機
関法人情報・シ
ス

テム研究機構が
提供する日本の
女性研究者総覧

- 性別を「女性」、
「公開」設定に
した場合に表示

<http://women.rois.ac.jp/>

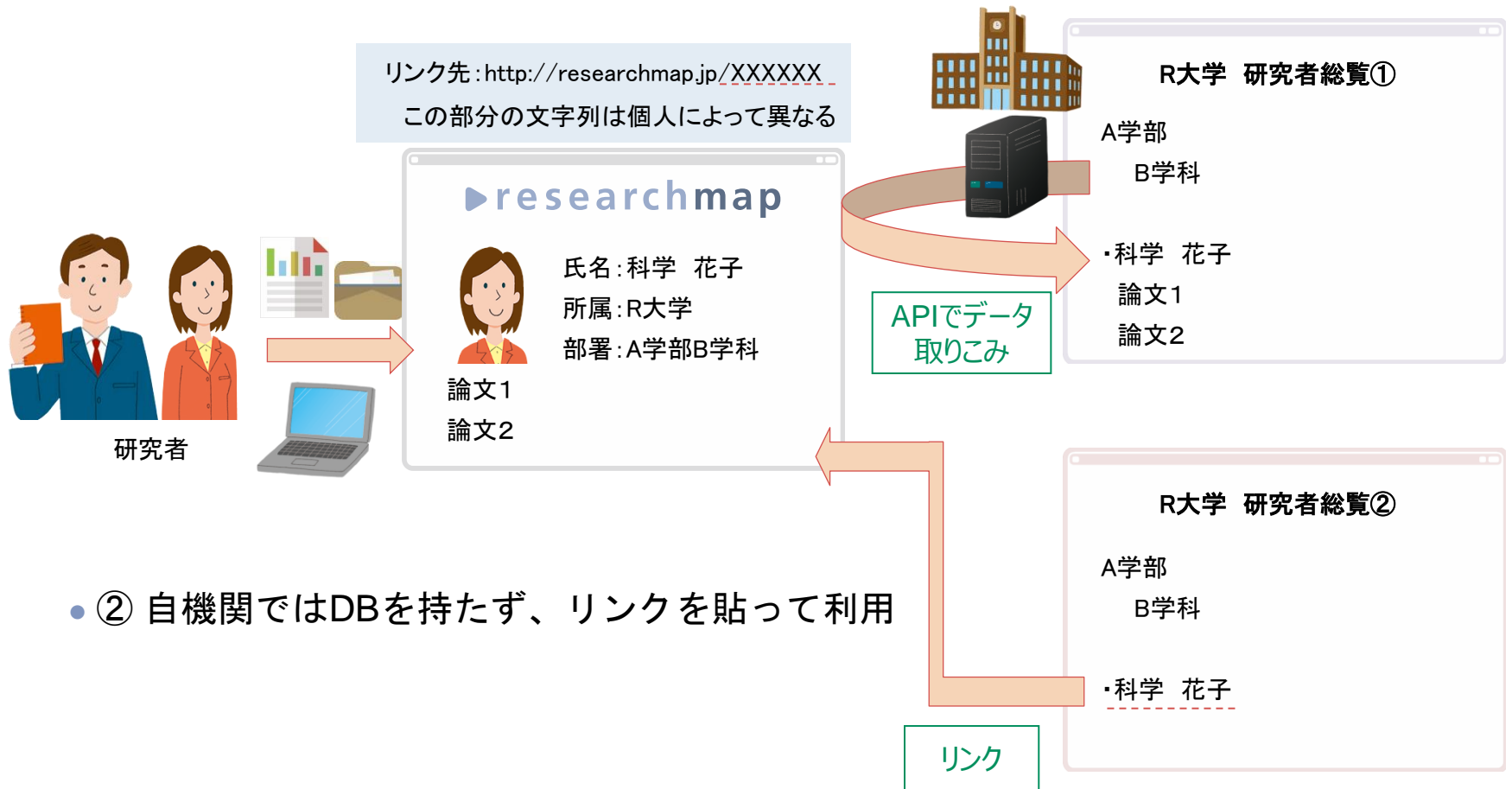
データの活用

- researchmapをマスターデータとして使用する大学の増加
 - ① 研究者情報を自機関のDBに取り込み、研究者総覧として整備
 - ② 自機関ではDBを持たず、リンクを貼って利用

いずれの形でも、researchmapと連携して情報を利用可能

データの活用(具体例)

- ① 研究者情報を自機関のDBに取り込み、研究者総覧として整備



- ② 自機関ではDBを持たず、リンクを貼って利用

データの活用

- 学校教育法施行規則

「教育研究活動等の状況についての情報を公表するものとする」

文部科学省より、researchmapを利用した情報の公開でも良いとの見解を得ている

- 公募の際に、履歴書と業績リストの代用として、researchmapのURLの

提出で選考している機関がある

問い合わせ先

JSTサービス支援センター(researchmap担当)までお問い合わせ下さい

<https://researchmap.jp/public/inquiry/>

参考

お問い合わせ

利用マニュアル

トップページ
 学術・研究イベント
 人材募集
 研究者ブログ新着！
 研究講義資料新着！
 researchmapとは
 FAQ
▶ お問い合わせ
 サービス利用規約
 新規登録について
 研究者のみなさまへ
 リンクについて
 R&Rシンポジウム2013
 rmapシンポジウム2015
 外部開催で発表資料

ピックアップ研究者

検索

◎ お問い合わせの前に・・・

以下のお問い合わせフォームは、researchmapに参加している、または参加を検討している研究者向け、研究者情報を深さする場合の操作方法などの問い合わせ向けのもので、
 各研究者へのお問い合わせはresearchmapでは受け付けておりません。J-GLOBALをご利用ください
 (<http://jglobal.jst.go.jp>)。

お問い合わせの前に、まずは下記マニュアル、FAQをご覧ください。
 すでにあなたの質問への回答が掲載されているかもしれません。

- ▶ FAQはこちら（新しいウィンドウで表示）
- ▶ 操作マニュアルはこちら（新しいウィンドウで表示）
- ▶ 利用マニュアル(PDF版)はこちら（新しいウィンドウで表示）

▶ STEP-1 基本編 ▶ STEP-2 編集してみましょう ▶ STEP-3 ID連携

ログイン方法
 PW紛失など 基本項目や業績の編集
 外部システムからの取り込み IDの関連付け

◎ 問い合わせフォーム

以下の項目を入力して[決定]ボタンを押してください。
 *印の項目は必須入力項目です。

お名前(フルネーム)*

メールアドレス* (確認用)

所属

